

様式3

令和7年度 江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター、及び江別市東野幌体育館の管理運営に対する評価について

担当部署 教育部 スポーツ課

1 指定管理者

(1)指定管理者名	一般財団法人江別市スポーツ振興財団
(2)指定期間	令和4年4月1日～令和12年3月31日
(3)業務の範囲	江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター、及び江別市東野幌体育館の管理運営業務

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用人数(人)	284,589	362,802	408,272	433,444	452,921
利用料収入(円)	24,752,573	34,851,702	37,444,755	37,329,715	39,310,517

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目		執行状況(指定管理者記載)
(1)	施設等の維持・管理に関する業務	①日常業務 開・閉館の準備、利用マナー等の巡回指導、窓口・電話対応・館内除菌・換気など適正な管理に努めた。 ②月次業務 各種利用の統計、報告事務、行事予定表の作成、クラブ受付等を適切に実施した。 ③維持補修業務 清掃等業務、各種法定点検、簡易修繕等を行い、施設の環境整備に努めた。 ④スポーツ教室の開催 各種健康・スポーツ教室等全88教室を開催し、計2,834人が受講した。
(2)	自主事業に関すること	市民の健康づくり、スポーツ活動の普及促進と各体育館利用の利便性向上のため、11の自主事業を実施した。(記載については主な8事業)
(3)	管理執行体制	管理運営にあたる職員の研修機会として、「健康運動実践指導者 札幌shortセミナー」「防火訓練」のほか、各種講座や研修会への参加を促進し、財団運営、施設管理等の運営に必要な知識、技術の習得に努めた。

担当課モニタリング結果	
評価	施設の維持補修、教室の開催、自主事業の実施により、利用者の満足度を向上させており、適正に運営が行われていると評価できる。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	4体育施設の総利用者数は452,921人であり、前年度より19,477人(4.5%)の増加となった。

担当課モニタリング結果	
評価	施設運営を適正に行っている結果が、利用者増につながっていることを評価している。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実 績	計 画
経費等の収支状況	①[収入]	①[収入]
	指定管理料 216,658,000 円	指定管理料 214,123,000 円
	スポーツ教室受講料 10,500,225 円	スポーツ教室受講料 10,126,000 円
	利用料金 39,310,517 円	利用料金 39,672,000 円
	自主事業収入 0 円	自主事業収入 0 円
	雑収入 1,785,014 円	雑収入 2,345,000 円
	合計 268,253,756 円	合計 266,266,000 円
	②[支出]	②[支出]
	管理運営費 264,061,371 円	管理運営費 256,528,000 円
	スポーツ教室開催経費 6,735,648 円	スポーツ教室開催経費 7,393,000 円
	自主事業経費 1,785,014 円	自主事業経費 2,345,000 円
	円	円
	合計 272,582,033 円	合計 266,266,000 円

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し□ 有り■
	変更前 214,123,000 円 ⇒ 変更後 216,658,000 円
	変更理由 光熱費の高騰に係る増
評 価	急激な光熱費の高騰により、指定管理者制度導入施設に係る基本方針に基づき、協議を行い補填したものである。
指摘事項	なし

6 その他

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実 績	計 画
(1) 来場者からの意見・要望等の対応	①施設全般⇒ 老朽化による施設改修や備品整理等、整備できるものは柔軟に対応した。 ②利用しやすい環境づくり⇒ 駐車場の環境整備や備品の更新を行い、利用しやすい環境づくりに努めた。 ③スポーツ教室⇒ 3期制の教室を開催し、より多くの受講者の受け入れ体制を整えた。	
(2) 利用者サービス向上のための取り組み	①無料貸出⇒ 各種スポーツ用具、電話、傘などの無料貸出を行い、利用者サービスに努めた。 ②アンケート調査⇒ 各種スポーツ教室受講者890人から回答を得て、今後の教室運営の参考にした。 ③安全な環境づくり⇒ 各所LED化を進め、経年劣化していたカーテンレール等改修を行った。	
(3) その他特記事項	①お客様の声⇒ 各施設に記入用紙と回収箱を常時設置し、意見・要望に対して随時回答を館内に掲示した。 ②地域との協働と連携⇒ 高齢者クラブや江別市健康づくり事業等へのスポーツ事業に協力した。 ③社会的貢献活動⇒ 全職員による施設周辺のゴミ拾いや募金活動を行った。	

担当課モニタリング結果	
評 価	利用者を対象としたアンケート調査等を行うことにより、日常的に利用者の声を聴取し、要望の把握や意見を施設の管理運営に活かす努力を継続しており、それらを踏まえた施設管理や事業運営、職員の接客等の改善を行っている。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	

8 指定管理者外部評価委員会による総合コメント

利用者の増加に伴い、日によって待ち時間が発生する場面も見られるが、混雑時でも利用者間で円滑に交替しながら利用できるよう工夫し、うまく対応できている。自主事業についても、スポーツ教室をはじめとした魅力的な事業を企画するなど、利用者に寄り添った運営をしており、十分評価できる。